



# 校長室より



令和 7年 7月29日

自分らしく生きる 豊かに生きる

No.16

## 夏休み中の登校日 平和学習を行いました

連日猛暑が続いています。7月29日（火）、夏休みも1/4を終えたところですが、全校登校日ということで児童生徒たちが元気に学校に来てくれました。朝のホームルームでは、夏休み前半の過ごし方を担任に話をしている様子が見られました。

中学部と高等部の2ブロック生は、毎年、登校日に平和学習を実施しています。昨年は煙樹ヶ浜の空襲の話、一昨年は長崎被爆体験の話を聞きましたが、今年は、被爆・終戦80年を迎えるにあたり、広島被爆体験伝承者の渡部砂都美氏（広島平和文化センター）をお呼びして、被爆者から受け継いだ被爆体験や平和への思いを語っていただきました。生徒たちは想像を絶するリアルな話に真剣に聞き入っていましたね。

渡部氏が、戦争テロが絶えない国から来た来客者から「皆さんは幸せですか？」と問われた際、自然に答えられなかった自分がいたという話をしてくれました。戦争がない世界があたりまえになっている日本ですが、今も外国では戦禍で辛い暮らしを強いられている人々がいることを忘れてはいけませんね。戦争はあたりまえの生活や家族等多くの人々の命を奪うことを心に留めておく必要があります。

登校日、久しぶりに会う仲間や先生のことを思って登校してくれたと思いますが、平和についてぐっと深く考える機会になったと思います。各自、この夏、和歌山の地で80回目の終戦記念日を迎えることになりますが、今日の話を中心に、家族と一緒に平和について話し合ってもらいたいです。今年は、11月に高等部2年生は広島に修学旅行に行きます。学びは二学期にもつながっていきますね。

